

YOUTH MANNA



あなたがた自身も生ける石として霊の家に築き上げられ、神に喜ばれる霊のいけにえをイエス・キリストを通して献げる、聖なる祭司となります。(ペテロの手紙第一 2章42節)

2025/10/13(月)

エレミヤ 18章

●神様は、どんな時にわざわざ(または祝福を与えること)を思い直すと言われているだろうか。(7-10)

●神様が「(イスラエルの民に対して)わざわざを考え出し、策を巡らしている(11)」のはなぜだろう。(12)

★祈ろう:自分が変えられるべきこと、握っていて手放す必要がある自分の計画を、主よ、あなたが気づかせてください。また、陶器師であるあなたが、私をあなたの意図されたように作り変えてくださいますように。(自分のためにはもちろん、友達のためにも同じように祈ってみよう)

2025/10/14(火)

エレミヤ 19章

●やり直しがきくことと、やり直しができないことについて考えてみよう。

●エレミヤは神様に言われた通り、焼き物の瓶を買って、それを砕いて語った。それは二度と直すことのできないまでの厳しいさばきがあることを告げるためだったよ。人々は楽観的に自分たちは大丈夫と考えていた。あえてこのように語った神様の心を考えてみよう。

●実際に元に戻らないものはあるし、過去も消すことはできない。だけど神様は、新しくやり直すことができることをイエス様を通して私たちに語っておられる。立ち返るべき場所はどこだろうか?イエス様を見上げよう!

2025/10/15(水)

エレミヤ 20章

●神様に従うことを、もうやめたいと思うことはあるだろうか?

●祭司パシュフルがエレミヤにしたことは?(1-2節)

●エレミヤはこの時の出来事で心が大きく揺れ動いてしまう。味方はおらず、主のことばを語るごとに、笑いものとなり、嘲られ、ひどい仕打ちを受けてしまう。。。だけど彼の心の内には燃えるような主のことばがあった。

私たちは最終的に誰から報酬を受けたいと願うだろうか。この世からか、それとも神様からか。イエス様から目を離さず歩もう!(ヘブル12:1-11)

2025/10/16(木)

詩篇 83篇

●彼らは何を奪おうとしているかな?12節

●彼らは何を知ることになるかな?18節

●この箇所は、士師記の時代のように神様に助けて欲しいと祈っている箇所だよ。この信仰者は、神様が沈黙をやめて行した時に、敵が神様のことをしるようにと祈っているよ。神様が私たちを救われたのは選ばれ民だからではなく、神様が本当の神様だから救われたんだ。その恵を忘れないようにしましょう。神様を信じていない人は、どんな不安なことがあっても神様を頼る事はできないよね。神様を信じて、頼れることがどれだけ祝福なのか考えてみよう!

2025/10/17(金)

詩篇 84篇

10-12vを読もう。

●詩人は神の家の大庭にいる1日が何にまさると言っているかな?

●そう思う理由が11vにあるよ。神様が与えるものがあるんだね。それは何かな?

●本当のきっかけよさって何だろう?時にはワルぶったり反抗することがカッコよく思うこともあるかもしれない。でも考えてみると、良いことをしたり、優しい人の方がイイって分かっているんじゃないかな。イエス様もそんなきみの気持ちを知っていてくれるよ。

2025/10/18(土)

詩篇 85篇

今日の箇所では、神様ご自身が私たち人の罪を背負って、ただ恵みによって救いを与えてくださったことが書かれているよ。

私たちは今、いつでもどこでも祈ることができるよね。実はそれも、イエス様が私たちの罪の代わりに十字架にかかってくださったからなんだ。私たちの罪によって閉ざされていた神様との関係が回復したからこそ、祈ることを通して神様との親しい関係や恵みを受け取ることができる。

その全ては神様の無条件な私たちへの愛、十字架の救いから来ているよ。

・イエス様の救いの恵みは君にとってどんな意味があるかな?

・神様がどれほど君を愛しているか祈って聞いてみよう!受け取っていきこう!

2025/10/19(日)

詩篇 86篇

この詩篇は、第三巻(73篇~89篇)で唯一「ダビデの祈り」とされる箇所です。彼は繰り返し「主よ」「神よ」と呼びかけ、親しい関係の中で「お答えください」「お守りください」「お救いください」と祈ります。

ダビデは、神様のあわれみと恵みを深く信頼し、「神々のうちであなたに並ぶ者はなく」(8)「あなただけが神です」(10)と、他に「神」と呼ばれるものがあるとしても、まことの神ではないということの表明をします。

困難の中でも神様を信じ、「私をあわれんでください」とダビデは祈り続けます。私たちも「あなたは私の神です」と告白できることを喜びましょう。